

モンスターって どんな顔？



* 住みやすさ日本一に向けた
都市づくりプロジェクト

* 久留米まち旅博覧会

* くるめフォーラム

* 新生児聴覚検査の費用を助成

8月12日、久留米シティプラザでアートユニット tupera tupera によるモンスターの顔を作るワークショップが開かれました。参加者は色鮮やかな絵の具に紙や毛糸など、たくさんの材料を使い、ユニークな表情のお面を作り上げました。

住宅や店舗を駅周辺に誘導

久留米市は「住みやすさ日本一」のまちへの取り組みを検討する「都市づくりプロジェクト」を庁内に設置しています。議論を重ね、取り組みの原案がまとまりました。来年度に施行予定の計画や基準見直しに向けて、皆さんの意見を募集します。

三つの施策がスタート

近年、さまざまな場面で話題になる「人口減少」は、私たちに悪影響をもたらします。人が減ると商店や病院などが無くなり、まちの活力やにぎわいが低下。郊外の集落では、コミュニケーションが維持できなくなり、災害時の不安も増します。バスや鉄道の減便や廃止など、暮らしの基盤が崩れ、さらに人が減るといふ悪循環が生じます。

久留米市は、こうした課題に対応し「住みやすさ日本一」のまちを実現するため、今年度から三つの施策を進めます。「都市計画マスタープランの見直し」「土地利用誘導方針の策定」「開発許可等の基準に関する条例の改正」です。

マスタープランを見直し

コンパクトシティーを目指す

市は、平成24年に「都市計画マスタープラン」を策定。約20年後のまちの姿を描き、それを実現する整備方針などを定めました。

目指す姿は「コンパクトな拠点市街地の形成と拠点をネットワーク化する都市構造」。中心市

街地に高度な医療機関や金融機関、商店などを集め、利便性の高い地域をつくりまします。また、立地面で恵まれた駅周辺などに地域ごとの生活拠点を作り、それらを公共交通などで結びまします。人口が減っても住みやすさを維持することを想定した都市の姿です。

時代に応じ取り組みを追加

マスタープランは策定から時間がたっているため、時代に合わせて新たに進めるべき取り組みを加える必要があります。一つ目の施策の「プランの見直し」はコンパクトシティーの実現のため、新たな地域を生活拠点に加えたり、土地の使い方のルールを新設したりしています。

誘導方針を策定

既存の集落は維持

マスタープランで新たに進めるべき取り組みの中で力を入れるものの一つが、「駅周辺などに建てる建物の種類や用途の制限の見直し」です。そのために今年度に策定するのが二つ目の施策「土地利用誘導方針」。まちを形作る上で基礎となる「土地の使い方」を適切に誘導する

都市と郊外、開発と抑制 メリハリのあるまちに

ための実行計画です。中心市街地や駅周辺に、生活の利便性を高める施設や機能を誘導します。郊外で既に生活集落ができている地域は、その維持に必要な施設やサービスを確保します。それ以外の地域は、自然環境を保ちつつ、なるべく都市化を抑え、メリハリのあるまちを目指します。

駅周辺の優位性を生かす

方針の中で、市街地外の取り組みとして掲げているのが「駅周辺の拠点形成」。コンパクトシティーの実現に必要な取り組みなので、優先的に実施します。このため、来年度予定しているのが「開発許可等の基準に関する条例の改正」。プロジェクト三つ目の施策です。

駅周辺にも、立地面での優位性を生かさないエリアがあります。駅周辺に住居やまちの機能が集まりやすいように、開発を抑制している条件や規制を緩和します。



大善寺駅前を走る県道 23 号線から西に 100m ほど入った場所。こういった、幹線道路に面していないエリアの開発を促すことで、駅周辺の魅力を高めていきます

ポイントは「拠点化」

人口減少が進んでも、持続できるまちであるためのポイントは「拠点づくり」です。

今回の見直しや方針の策定、開発許可制度の見直しは、あくまでもその第一歩。市全域で均衡の取れた発展ができるように、これからさまざまな見直しをしていく予定です。

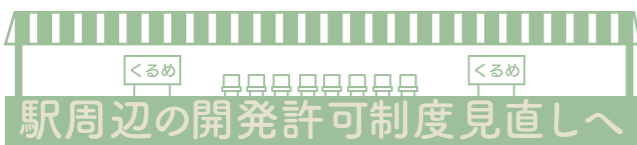
マスタープランにはさまざまな取り組み

みを盛り込んでいます。でも、それをすべてすぐに実施できるというものではありません。その時々々の社会情勢を見極めて、必要な手法を検討し続けていきます。

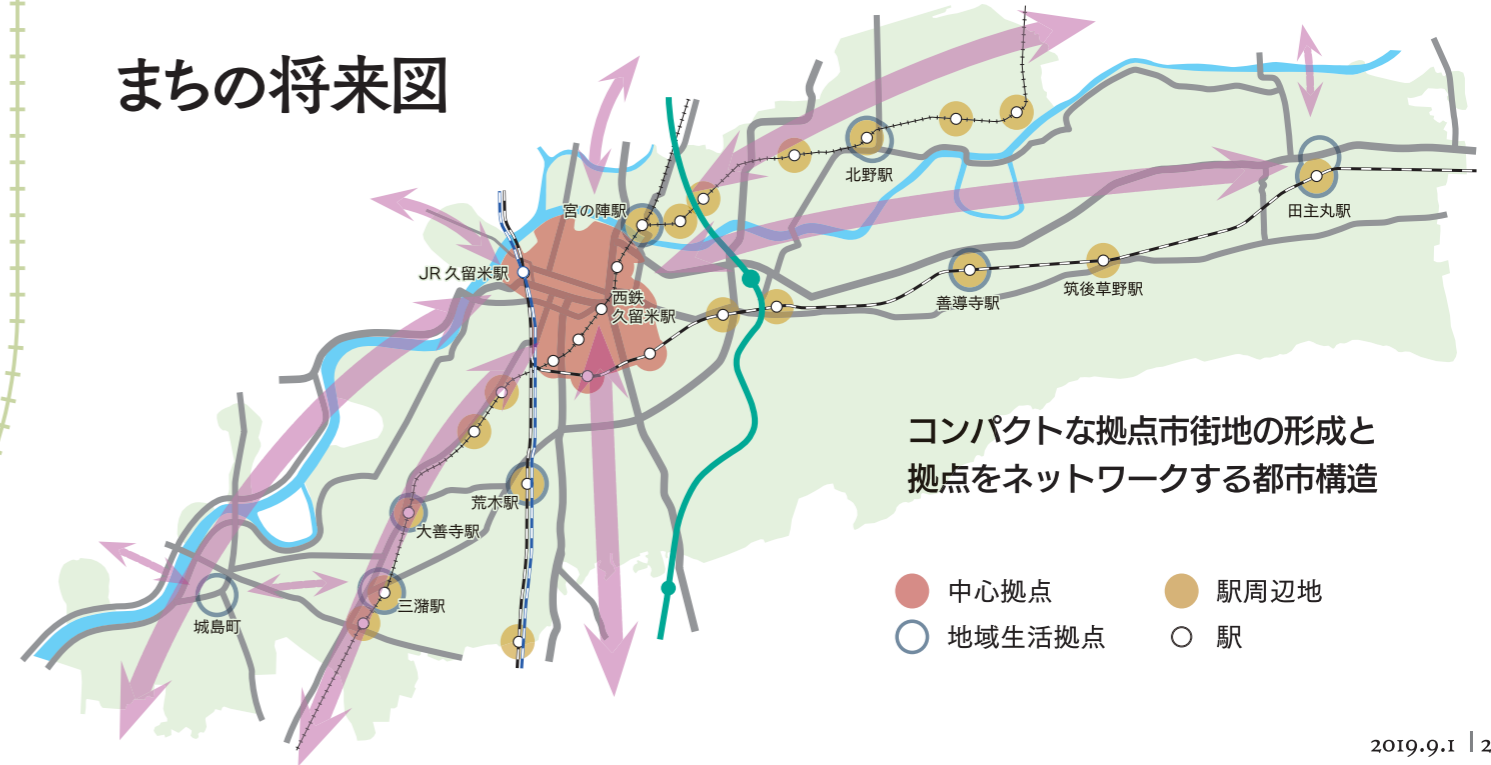
20 年後のまちのために今から動くことが大事。大きな動きは、きちんと皆さんにお伝えします。市民の皆さんもこうした動きに興味を持ってもらい、一緒にまちをつくっていきたいと思っています。



都市づくりプロジェクト 田中慎也さん



まちの将来図



コンパクトな拠点市街地の形成と拠点をネットワーク化する都市構造

- 中心拠点
- 駅周辺地
- 地域生活拠点
- 駅

駅周辺500mで緩和 来年の施行を目指す

開発許可制度 基準を見直し

時代にに合わせて見直し

旧4町を除いた地域には、都市化を進める「市街化調整区域」が設定されています。

市街化調整区域では、住居や店舗を建てたり、盛り土で土地の形状を変えたりする「開発行為」が長年厳しく制限されてきました。その結果、郊外の集落の維持が課題となっていたのです。そこで、家を建てる時の条件を緩和し、既存集落の維持に努めるなど、これまでも時代に合わせて開発許可制度を見直してきました。

11駅を対象に選定

駅周辺の活性化などを進めるために、来年に予定している制度の見直しは、あらゆる開発に制限がかかっている市街化調整区域に対して行います。区域内で一律の基準を、「駅周辺地」と「駅周辺地以外」に分けます。

パブリックコメント

意見を聞かせてください

パブリックコメントとは、久留米市の基本的な政策や条例、計画などを作る過程で、趣旨や内容を広く市民の皆さんに公表し、意見を求め、それらを考慮して案の作成を進めていく制度です。今回、次の案件について意見を募集します。募集期間は、9月9日(月)から10月10日(木) (必着)まで。提出方法は氏名、連絡先、意見を書いて持参、郵送、ファクス、電子メールで提出。各案は、募集期間中に各問い合わせ先、本庁舎1階行政資料コーナー、各総合支所、各市民センター、えるピア久留米、中央図書館、市ホームページなどで見ることができます。

- ◆都市計画マスタープランの見直し
- ◆土地利用誘導方針の策定
 - ◎都市計画課 (☎ 830・8520 住所記入不要、☎ 0942・30・9083、FAX 0942・30・9714、✉ toshikei@city.kurume.fukuoka.jp)
- ◆都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例等の改正案
 - ◎建築指導課 (☎ 830・8520 住所記入不要、☎ 0942・30・9089、FAX 0942・30・9743、✉ kensi@city.kurume.fukuoka.jp)

提出書類などは返却しません。個人情報、市個人情報保護条例に基づき適正に管理します。なお、意見を出した人への個別の回答はしません。

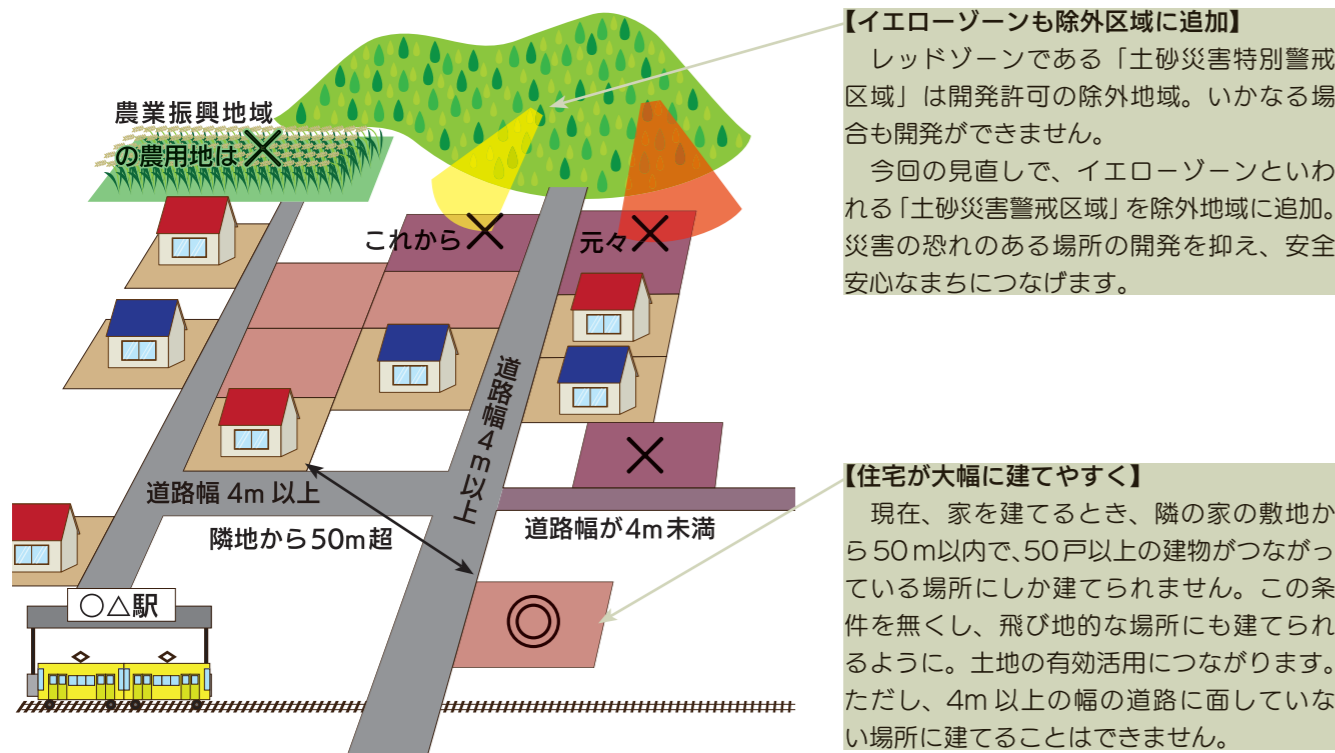
制度見直しの対象駅は11駅。JRの荒木・御井・善導寺・筑後草野駅と、西鉄の宮の陣・津福・安武・大善寺・五郎丸・学校前・古賀茶屋駅。各駅を中心として半径約500mのエリアを駅周辺地に設定します。

農地法上の手続きは必要

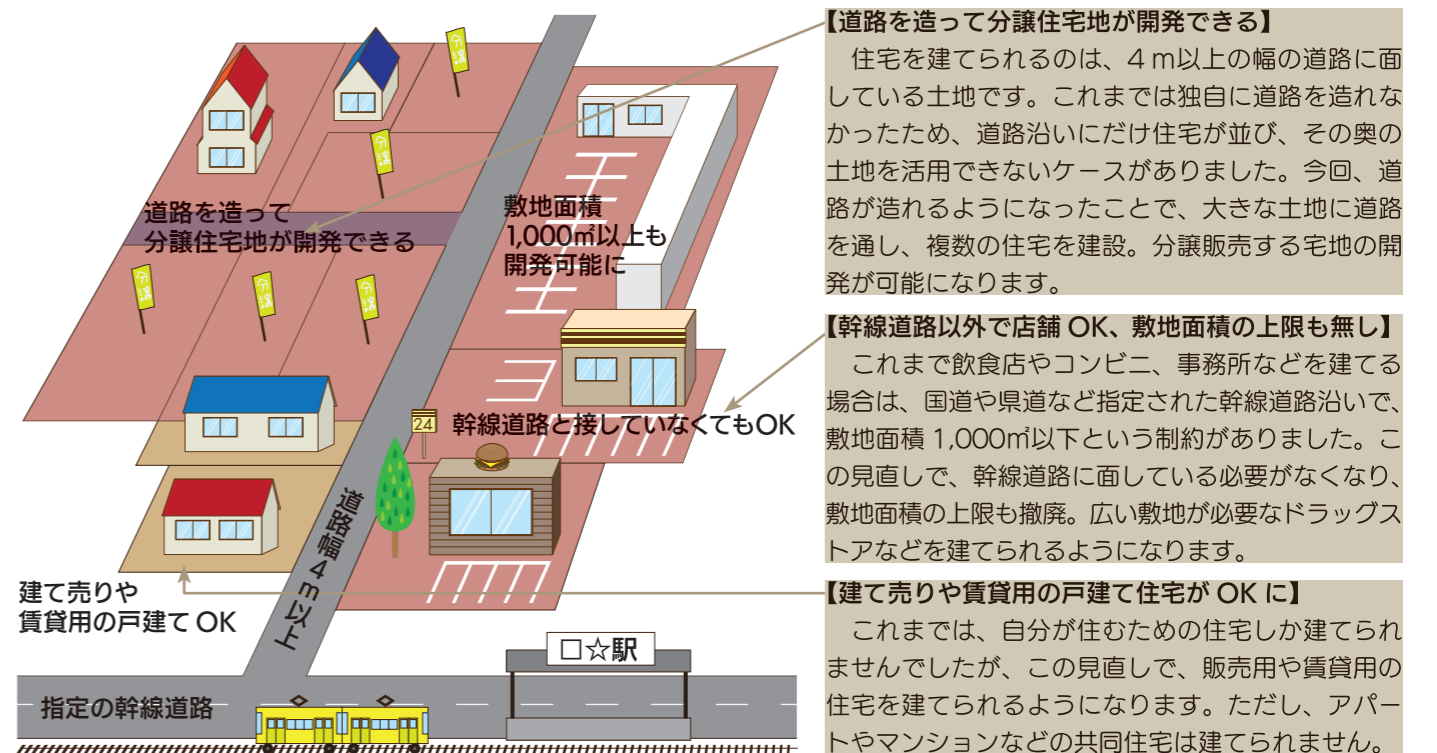
見直しの内容は、駅周辺地での住宅や店舗の建設といった用途制限の緩和などです。住宅や商店などの開発をしやすいこと、暮らしやすさの向上や住居・施設が集まるのを後押しします。一方で、大幅な緩和は地域の環境や将来のまちのあり方に関わってくるので、駅周辺の開発は、市との事前協議や周辺住民への説明が必要となります。なお、農地法に基づく農地転用などの手続きは、これまで通り必要です。

この見直しは、市議会の意見を聞きながら進めていきます。◎都市づくりプロジェクト(都市計画課内、☎ 0942・30・9083、FAX 0942・2・30・9714)

「市街化調整区域×11駅周辺約500mエリア」



ここが変わる



磨き上げられた「自慢の地元」を堪能

15回目の開催を迎える久留米まち旅博覧会、略して「まち旅」は、歴史や自然、文化などの地域資源を生かした体験交流型プログラム。地元の住民や企業が練り上げた手作りの旅プランです。



多肉植物の寄せ植えをおしゃれなスタンドに

ることのできない場所に行ける特別なプログラムが毎回人気です。藍胎漆器作りや陸上自衛隊幹部候補生学校の訓練見学など、久留米ならではの体験も。また、親子で楽しめる西鉄電車の運転シミュレーター体験や、農家での餅つきや芋掘り体験なども好評です。

ネットで先行予約

参加するには申し込みが必要です。電話予約は、10月開催分が9月10日(火)、11月開催分が9月18日(火)から。電話予約開始日の前日にインターネットでの先行予約をします。いずれも12時受付開始、先着順です。

料金や申込先などは、公式ガイドブックやホームページで確認してください。公式ガイドブックは、本庁舎1階行政資料コーナー、各総合支所産業振興課、各市民センター、JR・西鉄久留米駅の観光案内所などに準備しています。

A列車が久大本線に

10月29日(火)、まち旅15回開催に合わせたイベント「久留米ミュージックトレイン」があります。普段は天草を走るJR九州の観光列車「A列車で行こう」が久大本線を走ります。耳納連山の秋の風景を眺めながら、迫力ある生演奏が楽しめます。この日だけの特別な、日帰りの列車旅です。久留米まち旅博覧会事務局(☎0942・31・1730、FAX 0942・31・3210)

【久留米ミュージックトレイン】

JR久留米駅から田主丸駅を往復する便などを運行。生演奏の他、特製弁当などお楽しみがいっぱいです。目的の田主丸駅では、地元の特産品を試食販売するホーム市が開かれます



久留米まち旅博覧会ホームページへ詳しくはQRコード



石橋文化センターの庭園が表紙の公式ガイドブック



ムーンスターでスニーカー作り



おいしい空揚げ作りのコツを学ぶ



城島瓦でフクロウのオブジェ作り



木桶仕込みの醤油蔵見学と しぼりたて生醤油ランチ

昔ながらの製法の奥深さ

私たちクルメキッコ醤油は明治7年の創業時から、木おけ仕込みの伝統的な製法でしよゆを造っています。福岡県産の丸大豆を蒸して、煎った小麦と麹菌、塩水を加えてもろみを作り、木おけの中で1年かけて発酵熟成させます。ここまで手間をかけて造る蔵は、国内でも数少なくなっています。

参加者には、しよゆ造りの工程を見学してもらいます。もろみをかき混ぜる工程は実際に体験できます。その



もろみをかき混ぜる作業。職人が毎日手作業で行っています

後、数種類のしよゆを味比べ。木おけ仕込みのしよゆの味わい深さを感じてもらいます。

昔ながらの製法で造るしよゆ蔵があることは、実は市民の皆さんにあまり知られていません。原材料と製法にこだわった「地元の味」を、ぜひ知ってほしいです。

- 日時 10月5日(土)10時~13時
- 会場 クルメキッコ製造工場
- 定員 15人
- 料金 1500円。昼食・土産付き



クルメキッコ醤油 深町太一さん

ニンニン忍者学校開校! なりきって遊んで運動能力アップ!

アリーナで楽しく修行

子ども向けの運動プログラム「忍者学校」を開催します。子どもの運動能力を伸ばすには、走る、飛ぶ、つかむ、投げるなど36の基本動作を4歳~9歳ごろに身に付けるといわれるれています。このうち20種類の動きを、忍者になりきって遊びながら習得。運動能力を引き出します。

久留米アリーナのガイドツアーも行います。最新の設備や広々としたアリーナ



忍者の衣装で修行

をぜひ体感してください。

2020東京五輪・パラリンピックを控え、スポーツへの関心が高まっています。久留米アリーナに愛着を持ってもらい、日ごろの運動や健康づくりに活用してもらおうきっかけになればと思っています。

久留米アリーナ 岡孝一さん



- 日時 11月24日(日)10時30分~12時
- 会場 久留米アリーナ
- 定員 30人
- 対象 4歳~小学3年生
- 料金 1500円

年齢や性別にとらわれない生き方

個性を尊重する社会を

久留米市は、昭和63年10月1日に久留米女性憲章を制定しました。以来、毎年10月1日から1週間を久留米女性週間と定め、男女共同参画社会について皆さんと考える「くもめフォーラム」を開催しています。申し込み不要、入場無料。

記念講演「年齢は捨てなさい」

■日時10月6日(日)13時～15時
■講師作家・下重暁子さん

映画「マイ・インターン」

■日時10月5日(土)10時～、13時～、15時30分～、19時～。6日(日)10時～、15時20分～

■内容 ニューヨークの若き女性社長と70代のインターン男性との性別、年齢、地位を超えた信頼と友情を爽やかに描きます

バザー

■日時10月5日(土)、6日(日)9時30分～16時

■内容 市民グループによる手作り小物や軽食、農産物などの販売



【下重暁子さんプロフィール】

早稲田大学卒業後NHKに入局。アナウンサーとして活躍後、民放キャスターを経て文筆活動に入る。丹念な取材に基づくノンフィクション、家族や生き方をテーマにしたエッセイ、評論、小説まで幅広い作品がある。現在、日本ペンクラブ副会長、日本旅行作家協会会長を務める。



アン・ハサウェイとロバート・デ・ニーロが共演

展示

■日時10月1日(火)～10月6日(日)
■内容 男女共同参画や各団体の活動を紹介

会場はえるピア久留米。託児、手話通訳、要約筆記の申し込みは9月26日(木)までに問い合わせ先に連絡。駐車場は台数に限りがありますので、公共交通機関を利用してください。

◆◆◆
会場はえるピア久留米。託児、手話通訳、要約筆記の申し込みは9月26日(木)までに問い合わせ先に連絡。駐車場は台数に限りがありますので、公共交通機関を利用してください。

くもめフォーラム実行委員会
(男女平等推進センター内、☎0942・30・7800、FAX 0942・30・7811)

市ホームページ
男女平等推進センターへ
詳しくはQRコード



フォーラムを盛り上げる市民企画も目白押し

城島げんきかん

■9月28日(日)13時30分～
講演「男も介護する時代を迎えて」

北野生涯学習センター

■9月28日(日)14時～
講演「みんなの人権 そして女性の人権」

いずれも託児、手話通訳、要約筆記の申し込みは、9月19日(木)までに問い合わせ先に連絡。

えるピア久留米

■10月5日(土)10時～
映画「なぜ、沖縄の人々は声を上げ続けるのか～女性の人権を考える～「米軍が最も恐れた男、その名はカメジロー」」
講演「園児っ子のすこやかな発達を願って」
講演・対談「娘として、母との関係を考える」
13時～
講演「憲法を生かして「平和と平等」「個人の尊厳」

15時30分～
講演「私たちの未来に原発いりますか?～フクシマから学ぶ～」
18時30分～
講演・対談「LGBTQ×障がいやメンタルの悩みがある人って?～ダブルマイノリティの困りごと、できること～」

■10月6日(日)10時～
講演「安心して暮らすための充実した介護サービスの行方～要介護予備群からの提案～」
講演・ワークショップ「アフガニスタンの女性警察官とジェンダー、暴力について語り合おう」

■10月5日・6日10時～
ワークショップ「女性に対する暴力根絶の願いを込めてパープルリボンツリーを作ろう!」

いずれも託児、手話通訳、要約筆記の申し込みは、9月26日(木)までに問い合わせ先に連絡。

新生児聴覚検査の費用を助成

先天性難聴の影響を最小限に

難聴は1000人に1人

新生児聴覚検査は先天性難聴の早期発見、早期支援のために生後1カ月未満の赤ちゃんを対象に行うものです。

生まれつき聞こえに問題のある赤ちゃんは、1000人に1～2人いると言われています。発見が遅れると、幼児期になっても言葉を話せなかったり、コミュニケーションを取ったりすることが難しくなります。

聞こえにくさがあっても、早い段階で、補聴器を着けるといった支援をすることで、言葉の習得の遅れなどを最小限に抑えることができます。

検査方法は大きく2種類

久留米市は、10月から新生児聴覚検査を受けやすくするために、検査費用の一部助成を始めています。検査は、「AABR、ABR」か「OAE」のいずれかを産婦人科などで行います。

AABRとABRは寝ている赤ちゃんにヘッドホンのような機器から音を聞かせて、反応した脳波の動きを調べる検査です。OAEは耳の中の反響音を読み取り、異常がないかを調べます。反応がない場合は、耳鼻科での精密検査を受けてください。

検査は痛みなどもなく、赤ちゃんに負担がありません。医療機関によって検査方法が変わるので、医師の指示に従って必ず受診しましょう。

普段の生活では発見が難しいため、検査を早めに受けましょう。

10月生まれの子どもから

9月中旬から母子健康手帳と一緒に、新生児聴覚検査補助券を交付します。9月中旬までに母子健康手帳の交付を受けた人には郵送します。医療機関に補助券を提出すれば、その場で助成を受けられます。

■対象者 出生日が今年10月1日以降の新生児であり、保護者が久留米市に住民登録している人

■助成上限額 AABR・ABRは3000円、OAEは1500円。差額は自己負担。里帰り出産などで、市外の医療機関で受けた人には払い戻しの手続きが必要
◎子ども子育てサポートセンター ☎0942・30・9731、FAX 0942・30・9718

市ホームページ
子ども子育てサポートセンター
詳しくはQRコード



環境交流プラザサポーターを募集

楽しみながらエコ活動を

得意分野を生かして

宮ノ陣クリーンセンター環境交流プラザは、多くの人に環境問題について関心を持ってもらい、日頃の生活から、エコを心掛けてもらえるように取り組んでいます。

プラザに欠かせない存在が、市民ボランティアによる環境交流プラザサポーターです。サポーターは、宮ノ陣クリーンセンターの工場見学案内、イベントや講座のサポートなど、幅広い活動をしています。中には、仕事や趣味などの経験を生かして、講座のテーマや内容を自分で企画し、子どもたちに分かりやすく教えている人もいます。

一緒に活動していくサポーターを募集します。サポーターになるための養成講座もあるのので、安心して活動できます。

■活動内容 イベントのスタッフや体験講座の講師、施設の案内や展示解説など
■対象者 来年4月1日時点で18歳以上の人

■申込方法 電話、ファクス、郵送、メール、窓口で連絡
■申込締切 12月27日(金)
◎施設課 ☎0942・27・5371、FAX 0942・27・5443、✉myclean@city.kurume.fukuoka.jp

市ホームページ
宮ノ陣クリーンセンター
詳しくはQRコード



サポーターによる講座。小学生が新聞紙で動物を作りました

北野町の良さを話しながら販売する井上さん（左）



中心市街地で北野の野菜PR きたののうふふ in エマックス・クルメ

地域おこし協力隊員として北野町のPRを担う井上未央さん。8月14日から18日まで、エマックス・クルメで北野町の野菜や加工食品などを販売しました。

北野町の野菜は関西に出荷されるが多く、市民の皆さんに北野の特産品をもっと知って欲しいと企画。井上さんは「地元元気な女性たちの支えで、この企画が実現しました。期間中何度も来てくれるお客さんもいて、北野の魅力が伝わっているなど感じて嬉しかったです」と話しました。

久留米シティプラザ

子どもたちと、まちと、文化の明日を元気にする



シティプラザのイベントや舞台裏を紹介します。



特別養護老人ホーム第2ひじり園で演奏するバイオリニスト・早稲田桜子さん

アウトリーチって何??

久留米シティプラザでは、市民の皆さんに開かれた劇場であることを目指して、平成30年度からアウトリーチ事業を行っています。

アウトリーチという言葉は、あまり聞きなれないと思いますが、もともとは「手を差し伸べる」などの意味があるようです。普段、なかなか劇場に行くきっかけがない人や、来館するのが困難な人、そして未来を担う子どもたちに、芸術や芸術家と触れ合う機会を届けるため、シティプラザを飛び出して、芸術家と一緒に皆さんのまちに出掛けて行く活動として、この事業を行っています。

これまで、福祉施設や病院、コミュニティセンターなどで、音楽や落語のアウトリーチをしてきました。小さい空間で、芸術家とコミュニケーションが取れることも魅力の一つです。

「芸術を心で感じ人生を豊かにするきっかけに」という願いを込めて、これからも活動していきます。

◎久留米シティプラザ

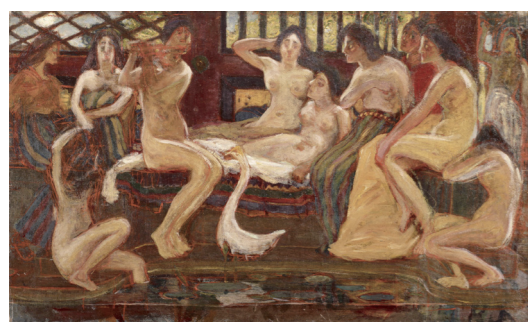
(☎0942・36・3000、FAX 0942・36・3087)

久留米市美術館

とき・ひと・美をむすぶ



市美術館のイベントや所蔵作品を紹介します。



青木繁《天平時代》1904年
石橋財団アーティゾン美術館（旧プリチストン美術館）蔵

10期目の石橋正二郎記念館

石橋正二郎記念館の作品展示コーナーは、現在早くも10期目を迎えています。

7月、東京のプリチストン美術館がアーティゾン美術館に館名を変えた事に絡めて、昭和27年1月のプリチストン美術館開館記念展で展示された作品を紹介するとともに、正二郎の美術館創設への熱い思いも紹介しています。

同記念展は、外国作品55点、日本作品55点、彫刻9点で構成され、「左右の部屋を、日本の画家と西欧の画家と、それぞれ対照的に同じ点数くらいの絵を掲げ、西欧の才能と同時に日本人の芸術的才能も常に見守ってもらいたい」という正二郎の理想を形にしたものでした。日本作品55点の内訳は、浅井忠3点、黒田清輝4点、藤島武二36点、青木繁12点で、藤島と青木の作品が正二郎コレクションの核になっていたことが分かります。

【副館長：森山秀子】

◎市美術館

(☎0942・39・1131、FAX 0942・39・3134)

責務は「風化させない」 戦災死者慰霊式

今年の8月11日で、市中心部に落とされた焼夷弾で214人が犠牲になった久留米空襲から74年。この日、小頭町公園で戦災死者慰霊式が行われました。

遺族や関係者など約90人が、サイレンに合わせて黙とうをささげ、慰霊碑に手を合わせて犠牲者を悼みました。市社会福祉協議会の萩原重信会長は「犠牲者はいつも市民。二度と繰り返してはならない悲劇を、風化させないのが私たちの責務です」と式辞を述べました。



慰霊碑の前で手を合わせる出席者。遺族の参加も年々減ってきています

市政の動き

ケニア大使外交官と交流 くるめ英語留学に66人が参加



画面を通してイッサ書記官に自己紹介をする参加者。プレゼンも全員が行いました

久留米市立中学校の生徒66人が、8月7日から9日まで、すべての授業や会話を英語で行う「くるめ英語留学」に参加しました。

コミュニケーション能力の向上を目的に昨年から開催。最終日には、基礎コースはFMラジオの生放送で英語の発表、発展コースはインターネット電話「スカイプ」で外国人と交流しました。今年は、2020東京五輪・パラリンピックの事前キャンプを行うケニアの大使館の協力で、カディ

ジャス・イッサ書記官との交流が実現。生徒は、ラーメンや焼き鳥、花火大会など久留米の文化を紹介し、書記官の質問に答えました。長野真高さん（三浦中3年）は「米国の大学に入学したいと思っています。ネイティブの発音に触れて、海外を肌で感じた。行きたい気持ちがより強くなりました」と充実した表情を見せました。

◎学校教育課（☎0942・30・9217、FAX 0942・30・9719）

上映会 & シンポジウム

■9月22日(日) 13時～16時20分
■えーるピア久留米 ■内容 2018年日本映画「道草」。重度の知的障害者のドキュメンタリー映画上映とシンポジウム ■料金 500円 ■定員 200人・先着順 ■申込開始 9月8日(日)
■申込方法メール
 ☎ gocochi117@yahoo.co.jp
 ☎ 090・4997・8111、
 ☎ gocochi117@yahoo.co.jp

みんなの健康フェスタ

■9月23日(祝) 9時45分～12時 ■シテプラザ 六角堂広場 ■内容 肩こり、腰痛改善エクササイズ、講演など ■料金 無料 ■申し込み不要
【講演】 ■同プラザ Cボックス ■12時・アクティブシニアになるための栄養学。13時30分・素敵に輝く女性になるための美と健康学。15時・働き盛り世代のための健康学 ■定員 各100人・先着順 ■申込期間 9月8日(日)9時～19日(休) ■申込方法 ファクス、メール
 ☎ 日本健康運動指導士会福岡県支部の松藤さん ☎ 090・8409・6656、
 FAX 093・883・8360、
 ☎ fukuoka@jafias.net

民謡・端唄 チャリティ公演

■9月29日(日) 9時30分～16時30分 ■シテプラザ ザ・グランドホール ■内容 華源會が民謡、端唄、日舞、和太鼓、琴など披露 ■料金 1,000円 ■申し込み不要。先着 200人にプレゼントあり。収益金は朝倉市の豪雨被災地に寄付
 ☎ 同會の吉田さん ☎ 090・22・2178

市民活動・地域活動 何でも相談会

■9月27日(金) 19時～20時30分

■くるめりあ六ツ門 ■内容 市協働推進課職員と結びくり補助金などについて座談会 ■料金 300円 ■定員 25人・先着順 ■申込開始 9月9日(日)9時
 ☎ 地域活動応援塾・くるめの江上さん ☎ 090・9488・7308、
 FAX 39・7300、
 ☎ musouk7@gmail.com

久留米大学産官学連携 コラボイベント

■9月29日(日) 12時30分～16時 ■シテプラザ 大会議室 ■対象 高校生以上 ■内容 外国語教育による地域活性化に向けた講演など ■料金 無料 ■申込方法 メール
 ☎ 同大学産官学連携ワーキンググループ ☎ 43・7524、
 ☎ KUIC2019@gmail.com

在宅ホスピスボランティア 養成講座

■9月29日から11月10日までの日曜 13時～16時、11月17日(日) 10時～13時。5回 ■聖マリア学院大学など ■料金 無料 ■定員 30人・先着順 ■申込期間 9月8日(日)9時～20日(金) ■申込方法 住所、氏名、年齢、職業、電話番号を連絡
 ☎ NPO 法人結の会 ☎ 830・0048 梅満町4の1、
 ☎ 080・3374・3143、
 FAX 30・5240、
 ☎ yuinokai-B2008@softbank.ne.jp

久留米大学公開講座 郷土の民族古代史

■10月6日(日)、13日(日) 12時30分～16時 ■同大学御井キャンパス ■料金 2,500円 ■定員 100人・先着順 ■申込期間 9月9日(日)9時

～20日(金) ■申込方法 住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号、講座名、支払方法をファクス、メールで連絡
 ☎ 同大学地域連携センター ☎ FAX 43・4413、
 ☎ koukai@kurume-u.ac.jp

パイプオルガンと チェロの調べ

■10月13日(日) 15時30分～16時45分 ■日本福音ルーテル久留米教会 ■料金 2,000円。小・中学生1,000円。当日500円増し。チケットは問い合わせ先、石橋文化センター、木下楽器店本店などで販売
 ☎ けやきとアートの散歩路 ☎ 38・6822、
 ☎ kurume.keyaki@gmail.com

肝臓・腎臓病の 市民公開講座

■10月19日(土) 13時30分～17時 ■えーるピア久留米 ■内容 「聞いてみよう! 私たちに肝腎なお話し」をテーマに講演、シンポジウム。個別相談あり ■料金 無料 ■定員 250人・先着順 ■申込期間 9月9日(日)10時～10月4日(金)
 ☎ 県肝疾患相談支援センター ☎ 31・7968、FAX 39・6476、
 ☎ fukukansoudan@kurume-u.ac.jp

市長旗ソフトボール大会

■10月27日(日)、11月3日(祝) 8時～16時 ■筑後川河川敷ソフトボール球場 ■内容 トーナメント方式 ■料金 8,000円 ■定員 42チーム・先着順 ■申込期間 9月8日(日)～30日(日) ■申込方法 住所、チーム名、代表者氏名、電話番号を連絡
 ☎ 市ソフトボール協会の上城さん ☎ 30・1803、FAX 89・3543

日曜在宅医

9月1日		
内科		
松尾内科医院	国分町	22-0148
井上クリニック	本山	51-0050
西村医院	長門石	32-8712
小郡三井医師会 休日診療センター	小郡市	72-5534
安本病院	三瀬町	64-2032
十連クリニック	三瀬町	65-1133
道海クリニック	大川市	0944-88-0707
矢野医院	うきは市	0943-75-2859
外科		
戸次クリニック	東町	33-3123
神代病院	北野町	78-3177
高木病院	大川市	0944-87-0001
平田外科診療所	うきは市	0943-75-2065
小児科		
日吉いのうえ小児科	日吉町	36-0633
眼科		
大善寺なかしま眼科医院	大善寺町	26-0003
耳鼻科		
立石医院	大牟田市	0944-54-3260
歯科		
東歯科医院	津福本町	35-5510
産婦人科		
まえだ婦人科クリニック	諏訪野町	36-6200

※日曜在宅医は夜間の診療は行っていません。診療時間は各医療機関にお問い合わせください
 ※医療機関が変わる場合があります。変更は市ホームページ「日曜在宅医」で確認してください

※青字の医療機関では、市の各種健診やがん検診などが受診できます。受診できる検診項目は各病院へ直接問い合わせください

編集後記

・昨年、久留米市役所に入庁し、まだまだ経験の浅い若造ですが、今年の5月に広報戦略課に移りました。まさか2年目で広報担当になると全く思っておらず、日々取材の仕方や記事の書き方などについて学んでいます。一眼レフのカメラも初めて触り、写真の奥深さ、楽しさを知ってしまい自分の物を買いました。勉強することだらけです。広報戦略課の皆さんは面白い人ばかりで、キャラが薄い私は、周りの人たちに埋もれがちです。最近はその中で、いつか表紙を飾れるような、すてきな写真を撮りたいと奮闘しています。(佑)

9月8日		
内科		
つつみ内科医院	御井町	44-0941
山手医院	津福今町	33-1830
柴田循環器科内科医院	野中町	36-1777
小郡三井医師会 休日診療センター	小郡市	72-5534
富田病院	城島町	62-3121
一ノ瀬医院	大川市	0944-88-1830
熊谷医院	田主丸町	0943-72-2316
外科		
松浦整形外科医院	上津	22-2300
福田病院	大川市	0944-87-5757
吉村病院	田主丸町	0943-72-3131
小児科		
井上医院	榎原町	32-3064
肛門科・皮膚科		
上野医院	城島町	62-3156
眼科		
長崎眼科クリニック	八女市	0943-22-6123
耳鼻科		
たなか耳鼻咽喉科医院	小郡市	72-3387
歯科		
古賀俊也歯科クリニック	西町	46-5700
産婦人科		
福井レディースクリニック	津福本町	39-2288

9月16日(祝)		
内科		
竹田津医院	国分町	21-3720
安達医院	西町	27-5312
古賀内科クリニック	野中町	38-7350
小郡三井医師会 休日診療センター	小郡市	72-5534
富田病院	城島町	62-3121
外科		
岡田医院	荒木町	27-3311
福田病院	大川市	0944-87-5757
くまがえクリニック	田主丸町	0943-72-2528
小児科		
ひだか子どもクリニック	南	22-0119
小児科豊田医院	うきは市	0943-75-2200
眼科		
富田眼科医院	八女市	0943-23-3455
耳鼻科		
重森耳鼻咽喉科医院	善導寺町	47-3387
歯科		
日野歯科医院	善導寺町	47-4098
産婦人科		
田崎クリニック	長門石	33-7227

全日曜、祝日		
外科	聖マリア病院	津福本町 35-3322
外科	新古賀病院	天神町 38-2222
内科・外科	嶋田病院	小郡市 72-2236

9月15日		
内科		
池尻医院	大善寺町	26-2427
久留米記念病院	東合川	45-1811
牟田内科医院	津福本町	33-1955
丸山病院	小郡市	73-0011
小郡三井医師会 休日診療センター	小郡市	72-5534
富田病院	城島町	62-3121
安本病院	三瀬町	64-2032
田中医院	うきは市	0943-77-2443
外科		
淡河医院	安武町	27-2504
高木病院	大川市	0944-87-0001
福田病院	大川市	0944-87-5757
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
小児科		
本間小児科医院	城南町	35-3619
眼科		
広瀬眼科医院	小郡市	72-2721
耳鼻科		
しろうず耳鼻咽喉科 クリニック	諏訪野町	36-3387
歯科		
中村歯科医院	荒木町	27-2248
産婦人科		
とみおかレディース クリニック	中央町	39-6678

9月22日		
内科		
緒方胃腸科医院	荘島町	34-8311
薬師寺内科医院	国分町	21-2683
赤司内科医院	山川通分	44-2095
小郡三井医師会 休日診療センター	小郡市	72-5534
富田病院	城島町	62-3121
安本病院	三瀬町	64-2032
中野内科医院	田主丸町	0943-72-2827
外科		
日高大腸肛門クリニック	東合川	44-7737
神代病院	北野町	78-3177
足達消化器科 整形外科医院	大川市	0944-88-2688
福田病院	大川市	0944-87-5757
原鶴温泉病院	うきは市	0943-75-3135
小児科		
長井小児科	天神町	32-2082
眼科		
尾関眼科医院	安武町	26-5166
耳鼻科		
アルカディアクリニック	宮ノ陣	33-8877
歯科		
小林歯科医院	津福本町	32-3388
産婦人科		
新古賀病院	天神町	38-2222

夜間・休日の子どもの急な病気やケガで心配なときは
小児救急医療電話相談へ
 ■平日19時～7時、土曜は12時から、日曜・祝日は24時間受け付け
 ■ダイヤル回線 37・6116 ■ブッシュ回線・携帯電話 #8000

※休日当番薬局は久留米三井薬剤師会ホームページへ

「情報ほっとライン」は裏表紙から始まります

救急車を呼ぶか、病院に行くか迷ったときは救急電話相談・医療機関案内
 ブッシュ回線 #7119 または ☎ 0924710099 へ。24時間受け付け

久留米の皆様のいちばん身近な法律事務所を目指して

夜間休日相談可

上記事項の初回相談は無料

借金問題 弁護士の受任通知で業者の取立が止まります。
※弁護士費用の分割も可能です。

交通事故 保険会社の「賠償金額」に納得できますか?
※着手金無料 (弁護士費用特約がある場合を除く)

離婚・男女問題 相続・遺言

弁護士法人 **MN 松本・永野法律事務所** 広告

福岡県弁護士会所属 弁護士 永野 賢二 弁護士 鶴崎 陽三

0120-14-9090 24時間受付 対応可能です。

久留米事務所 久留米市通町10-4 TK久留米ビル6F

久留米市役所より徒歩6分

URL: https://mn-law.jp

よかよか介護ボランティア 市民向け説明会

■9月17日(火)10時～11時・本庁舎13階会議室、20日(金)10時～11時・南部保健センター、24日(火)14時～15時・田主丸保健センター
■対象市内に住んでいて、要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の人 ■内容自分のペースでできる介護ボランティアの説明 ■料金無料 ■申し込み不要
◎NPO法人市介護福祉サービス事業者協議会
(☎ 35・1525、FAX 46・5841)

物忘れ予防検診

■9月18日(水)①13時30分～、②15時～ ■えーるピア久留米 ■対象市内に住んでいる65歳以上の人 ■内容認知症の早期発見のために、久留米大学高次脳疾患研究所の医師などが対応 ■料金無料 ■定員①12人、②8人・先着順 ■申込開始9月9日(月)8時30分
◎長寿支援課
(☎ 30・9207、FAX 36・6845)

バリアフリーカフェ

■9月28日(土)14時～16時 ■荘島体育館 ■内容「みんなで話そう、障害のこ」とをテーマに意見交換 ■料金無料 ■定員25人・先着順 ■申込開始9月9日(月)9時
◎市南部障害者基幹相談支援センター
(☎ 51・8555、FAX 22・2275、
☐ k-nanbu-kikan@juno.ocn.ne.jp)

口から始まる健康長寿講座

■11月15日から12月20日までの金曜14時～15時30分 ■田主丸保健センター ■対象市内に住んでいる65歳以上の人 ■内容口のトラブル予防・改善を学習 ■料金無料 ■定

員15人・先着順 ■申込開始9月9日(月)8時30分
◎長寿支援課
(☎ 30・9207、FAX 36・6845)

グラウンドゴルフ大会

■10月13日(日)9時30分～14時 ■津福公園 ■対象障害のある人と家族 ■料金無料 ■定員90人・先着順 ■申込期間9月9日(月)10時～10月2日(火)
◎市身体障害者福祉協会
(☎ 39・2666、FAX 38・9290)

保健

子育て無料相談

対象は就学前の乳幼児。身体計測、栄養・子育て相談に保健師、助産師、保育士、栄養士などが対応。申し込み不要。母子健康手帳を持参のこと。

【三瀧生涯学習センター】 ■9月19日(水)10時～11時30分
◎三瀧保健センター
(☎ 64・2412、FAX 65・0957)

【南部保健センター】 ■9月26日(水)13時30分～15時
◎同センター
(☎ 21・0056、FAX 21・0030)

子育て教室

【プレパバママ教室】 ■10月①6日(日)、②27日(日)。各9時30分～12時、13時30分～16時 ■南部保健センター ■対象市内に住んでいる妊婦とパートナー ■内容沐浴実習、妊婦体験、保健師の講話 ■料金無料 ■定員各15組・先着順 ■申込開始9月①11日(水)、②25日(水)。各8時30分 ■申込方法住所、氏名、電話番号、希望日時を連絡

【離乳食教室】 ■10月①10日(水)・えーるピア久留米、②24日(水)・三瀧生涯学習センター。各10時15分～12時15分 ■対象市内に住んでいる今年①4・5月、②4・5・6月生まれの乳児の保護者 ■内容講話、調理実習・試食 ■料金無料 ■定員①25組、②15組・先着順 ■申込開始①9月17日(火)、②10月1日(火)。各8時30分
◎子ども子育てサポートセンター
(☎ 30・9731、FAX 30・9718)

募集

任期付短時間勤務職員

勤務時間は週5日、30時間。申込書は申込先、本庁舎1階総合案内、各総合支所地域振興課、各市民センター、市ホームページなどに準備。

【一般事務職】 ■人員20人 ■資格昭和32年4月2日以降に生まれた人 ■雇用期間来年4月1日から令和5年3月31日まで。更新あり ■給与月額14万4,900円 ■試験日9月29日(日) ■選考方法基礎能力試験、適性検査 ■申込締切9月19日(水)。郵送は17日(火) (消印有効)
◎人事厚生課
(☎ 30・9056、FAX 30・9706)

【スクールソーシャルワーカー】 ■人員1人 ■資格昭和31年4月2日以降に生まれた人で、社会福祉士か精神保健福祉士の資格を持つ人 ■雇用期間10月1日から来年3月31日まで ■給与月額16万6,200円 ■試験日9月22日(日) ■選考方法書類審査、面接 ■申込期間9月2日(月)～17日(火) (必着)
◎教育部総務
(☎ 30・9213、FAX 30・9719)

お誘い

かっぱ巡りとワイン祭ウオーク

■9月8日(日)9時～。受け付けは8時30分～ ■JR田主丸駅集合 ■内容田主丸ひばり川、山苞の道、ワイン祭会場を巡る約5km・8kmのコース ■料金300円 ■申し込み不要
◎くるめウオーキング協会の國友さん
(☎ 30・3111、FAX 33・1136)

六ツ門大学オープンキャンパス

■9月3日(火)から30日(月)までの10時30分～ ■内容古典文学や中国語、はがき絵などの講座体験。神経内科医や久留米大学商学部教授の特別講座など ■料金無料 ■申し込み不要
◎同大学 (☎ FAX 31・6260、
☐ mdaigaku@kumin.ne.jp)

筑後川釣り大会

■9月8日(日)7時～。雨天時は16日(水) ■筑後大堰下流福岡県側河川敷 ■料金500円。中学生以下300円 ■申し込み不要
◎下筑後川漁業協同組合
(☎ 27・0716、FAX 27・0724)

【外来魚の捕獲体験】 ■10時～14時 ■内容外来魚の展示、タモ網を使った捕獲体験 ■料金無料 ■申し込み不要
◎環境保全課
(☎ 30・9043、FAX 30・9715)

能楽普及独語会

■9月15日(日)、10月20日(日)。各9時30分～12時 ■高牟礼会館 ■内容謡曲の解説 ■料金教材代500円 ■定員各30人・当日先着順
◎清吟会の武富さん (☎ FAX 39・6555)

くるめ大腸セミナー

■9月14日(土)14時～16時 ■シティ

プラザ 大会議室 ■内容講演「今日1日で学ぶ大腸がんの検査と治療」(講師=聖マリア病院消化器内科診療部長・河野弘志氏)。健康食品のサンプル配布、抽選会あり ■料金無料 ■定員100人・先着順 ■申込開始9月9日(月)8時30分
◎くるめ病院
(☎ 43・5757、FAX 43・1517、
☐ ch-kurume@nifty.com)

日本地域学会シンポジウム

■9月14日(土)15時～17時50分 ■久留米大学御井キャンパス ■内容「河川流域における地域づくりと経済の活性化」をテーマに講演、パネルディスカッションなど ■料金無料 ■定員300人・当日先着順
◎同大学経済学部秋本研究室
(☎ 43・4411、FAX 43・4797、
☐ akimoto_koji@kurume-u.ac.jp)

健康教室

■9月16日(水)10時～12時 ■山本クリニック ■対象市内に住んでいる人 ■内容頭痛をテーマにストレッチなど ■料金無料 ■定員20人・先着順 ■申込開始9月9日(月)9時
◎同クリニック
(☎ 36・3466、FAX 36・3457)

久留米信愛短期大学公開講座

【子育て支援講座】 ■9月21日(土)10時～11時 ■対象2歳～未就学児と保護者 ■内容講話「虫さんと遊ぼう！」 ■料金無料 ■定員20組・先着順 ■申込開始9月9日(月)10時 ■申込方法メール。託児あり
【秋のおこわの調理実習】 ■9月28日(土)10時～12時 ■対象小学生以上。小学生は保護者同伴のこと ■料金500円 ■定員15人・先着順 ■申込期間9月9日(月)9時～20日(金)

■申込方法電話、ファクス
【紅茶の入れ方と講話】 ■10月5日(土)13時30分～15時 ■料金500円 ■定員40人・先着順 ■申込期間9月9日(月)9時～27日(金) ■申込方法電話、ファクス
◎同短期大学
(☎ 43・4532、FAX 43・2531、
☐ shinaitsudoik@kurume-shinai.ac.jp)

中小企業のための講演会 無料法律相談会

■9月20日(金)①13時30分～15時10分、②15時15分～17時15分 ■久留米商工会館 ■内容①講演「外国人雇用における留意点」 ②法律相談 ■料金無料 ■定員①70人、②8人・先着順 ■申込開始9月9日(月)9時。申込書はホームページに準備
◎久留米商工会議所経営支援課
(☎ 33・0213、FAX 33・0933、
☐ http://www.kurume.or.jp/)

ニュースポーツで レクリエーション講座

■9月20日(金)19時～21時 ■えーるピア久留米 ■料金1,000円 ■定員30人・先着順 ■申込期間9月9日(月)9時～18日(水)
◎市レクリエーション協会の高宮さん
(☎ 080・9109・4347、
FAX 22・0817、
☐ takopy2010@yahoo.ne.jp)

初めての会計ソフト講座

■9月26日(水)13時30分～16時 ■久留米ビジネスプラザ ■対象個人事業主、開業予定の人 ■料金無料 ■定員20人・先着順 ■申込期間9月9日(月)9時～20日(金)
◎久留米商工会議所税務相談所
(☎ 33・0221、FAX 37・5800)

少人数スタイルで、心のこもったお葬式を

家族葬専門会館

メモリアルステージ

ときの風

会員価格 通常価格(税別) 30万円

会員価格 通常価格(税別) 40万円

会員価格 通常価格(税別) 55万円

会員価格 通常価格(税別) 70万円

※広告有効期限9月末まで

24時間受付中

☎ 0120-24-0943

無料事前相談から直葬(火葬式)、家族葬まで

久留米北店 久留米市山川安居野3-12-50
久留米中央店 久留米市本町230-2
久留米南店 八女郡広川町大字藤原232-3
八女店 福岡県八女市蒲原735-1

増税前にお家を守りに塗り直しませんか?

「適正な外壁塗装」「適正な価格」でお悩みの方、当社が解決致します!

無料 建物の現況確認/お見積り/出張費

まずはお気軽にご相談を!

0120-27-1116

(株)マツダペイント

☎ 0942-30-5891 営業時間:10時-19時 定休日:日曜日
〒839-0801 福岡県久留米市宮ノ陣2丁目2-10

塗装工事 広告

外壁塗装

屋根塗装

マツダペイントはあなたの財産を塗装で守ります!



耳納市民センター多目的棟

☎ 47-0995、FAX 47-0994
✉ minou-tamoku@ktarn.or.jp

医療介護講座

■9月28日(土) 14時～15時 ■内容講話「循環器科受診のための知識」
■料金無料 ■定員15人・先着順 ■申込開始9月8日(日) 9時30分 ■申込方法電話、ファクス

筑邦市民センター多目的棟

☎ 27-4210、FAX 26-1246
✉ chiku-tamoku@ktarn.or.jp

医療介護講座

■9月28日(土) 11時～12時 ■内容講話「循環器科受診のための知識」
■料金無料 ■定員20人・先着順

初心者向け太極拳教室

■10月4日から12月27日までの金曜14時～15時30分。12回 ■対象18歳以上 ■料金6,600円 ■定員12人・先着順



いずれも申込開始は9月8日(日) 9時30分。申込方法は電話、ファクス。

男女平等推進センター

☎ 30-7800、FAX 30-7811
✉ danjo-c@city.kurume.fukuoka.jp

リフレッシュブックタイム

■10月11日(金) 10時15分～12時15分 ■対象6カ月～未就園児の保護者 ■料金無料 ■定員10人・抽選 ■申込締切9月25日(火)

男女共同参画講演

■10月20日(日) 14時～16時 ■内容講演「くるめの地域力で経済活性化」(講師＝日本総合研究所主席研

究員・藻谷浩介氏) ■料金無料 ■定員70人・先着順 ■申込開始9月8日(日) 9時30分。託児・手話通訳・要約筆記の申込締切は開催日の10日前

生涯学習センター

☎ 30-7900、FAX 30-7911
✉ elpia@piif.k-ikigaikenko.jp

チェス入門講座

■10月8日から11月5日までの火曜13時30分～15時30分。4回 ■料金無料 ■定員12人・抽選

公開講座

■10月9日(火) 10時～12時 ■内容講演「人はなぜ間違えた選択をするのか」(講師＝久留米大学商学部教授・塚崎公義氏) ■料金無料 ■定員72人・抽選

エクセル2013入門講座

■10月10日から11月14日までの木曜10時～12時。5回 ■対象文字入力ができる人 ■料金教本代など2,000円 ■定員18人・抽選

子育てカレッジ お父さんスイッチ座談会

■10月19日(土) 10時～12時 ■対象未就学児の父親、これから父親になる人 ■内容先輩パパの育児トークと座談会 ■料金無料 ■定員12人・抽選



いずれも申込締切は9月20日(金)。申込方法は電話、ファクス、メール、ホームページ。託児は申込先に連絡。

絵本・紙芝居の読み聞かせ

■9月21日(土) 10時30分～11時30分 ■料金無料 ■申し込み不要

児童センター

☎ 35-3809、FAX 35-3835
✉ jidou@piif.k-ikigaikenko.jp

食育学習会

■9月10日(火) 10時30分～11時30分 ■内容栄養士の講話「子どもの食事について」

絵本の読み聞かせ

■9月13日(金) 10時30分～11時30分

身体測定

■9月18日(水) 10時30分～11時30分



いずれも対象は未就学児と保護者。料金は無料。申し込み不要。

わんぱく遊び

■9月22日(日) ①10時30分～11時30分、②14時～15時 ■対象小学生 ■内容①折り紙 ②運動遊び・ゲーム ■定員各20人・先着順 ■申込開始9月8日(日) 10時

親子ヨガ

■9月26日(木) 10時30分～11時30分 ■対象0歳児と保護者で初めて参加する人 ■定員20組・抽選 ■申込締切9月15日(日)



いずれも料金は無料。申込方法は電話、ファクス、メール、ホームページ。

赤ちゃん触れ合い遊び

■9月①12日(木) 10時30分～11時15分、②26日(木) 14時～14時45分 ■対象0歳児と保護者 ■料金無料 ■申し込み不要

久留米アリーナ

☎ 39-7371、FAX 39-6271

ピラティス教室

■10月2日から12月25日までの水曜

ヨガ教室

■10月7日から12月16日までの月曜



いずれも時間は18時～19時15分、19時30分～20時45分。各10回。対象は18歳以上。料金は

6,500円。定員は各18人・先着順。申込期間は9月8日(日) 9時～30日(月)。申込方法は印鑑、受講料を窓口にて持参のこと。

野中生涯学習センター

☎ 34-4996、FAX 34-5018

ヨガ教室

■10月3日から24日までの木曜13時30分～15時 ■対象60歳以上 ■料金無料 ■定員20人・先着順 ■申込開始9月8日(日) 10時

ふれあい農業公園

☎ 47-6065、FAX 47-6068
✉ agri@city.kurume.fukuoka.jp

韓国語入門

■10月1日から11月19日までの火曜13時～14時。6回 ■料金4,000円 ■定員20人・抽選

手回しろくろで陶芸教室

■10月4日(金) 10時～12時 ■料金1,500円 ■定員40人・抽選



いずれも申込締切は9月20日(金)。申込方法は電話、ファクス、はがき(☎839-0836 草野町吉木33)。

北野生涯学習センター別館

☎ 78-5939、FAX 78-5991
✉ k-bunka@city.kurume.fukuoka.jp

バンズから作るえびカツバーガー

■10月18日(金) 10時～13時 ■料金1,000円 ■定員20人・抽選 ■申込締切9月25日(水) 17時 ■申込方法電話、ファクス、電子申請。託児あり

中央図書館

☎ 38-7116、FAX 38-7183
✉ library@city.kurume.fukuoka.jp

秋のお話会

■9月29日(日) 14時～14時50分 ■内容大学生が大型絵本を読み聞かせ ■料金無料 ■申し込み不要

そよ風ホール

☎ 0943-74-4000
FAX 0943-73-4030
✉ t-bunka@city.kurume.fukuoka.jp

Mr. シャチホコものまねショー

■11月9日(土) 15時～ ■料金2,500円。チケットは9月10日(火) 10時から同ホール、城島総合文化センター、石橋文化センター、情報サテライト、ローン・セブンチケットで販売。託児の対象は1歳～未就学児で同ホールに連絡

城島げんきかん

☎ 62-2122、FAX 62-2148
✉ https://ssk-joujima-com.ssl-xserver.jp/contact/

子ども書道体験

■9月18日(火)、25日(火)。各17時30分～18時30分 ■対象小学生 ■料金無料 ■定員各20人・先着順。道具の貸し出しあり

体のゆがみ3D測定

■10月6日(日) 10時～17時 ■対象18歳以上 ■内容運動指導員が画像を見て評価と指導 ■料金1,500円 ■定員19人・先着順



いずれも申込開始は9月8日(日) 9時。申込方法は電話、ファクス。

10月開講教室

【3カ月コース】 ■内容認知症予防体

操、フラダンス、幼児運動、筋力向上運動など

【6カ月コース】 ■内容英会話、ヨガ、ハニーズダンススクール、ピラティスなど対象、料金、定員、申込方法などはホームページに掲載。

ゆうゆう

☎ 65-1200、FAX 65-1219
✉ http://www.hearful-volunteer.net/contact/index

太極拳教室

■10月4日(金)、18日(金) 13時30分～15時 ■定員20人・先着順

フラダンス

■10月から来年3月までの第1・2木曜13時～14時 ■定員25人・先着順



いずれも料金は1回200円。申込開始は9月10日(火) 10時。申込方法は電話、ファクス。

ベビーマッサージ

■9月19日(木) 10時30分～11時30分 ■対象乳幼児と保護者 ■料金100円 ■定員40組・先着順 ■申込開始9月8日(日) 10時 ■申込方法電話、ファクス

福祉

敬老祝金・記念品を届けます

■対象9月1日時点で本市に住民登録している、来年4月1日時点で100歳以上の人 ■内容100歳・敬老祝金10万円、祝い状、記念品。101歳以上・記念品など。100歳の人には敬老の日前後に職員が届け、101歳以上の方は郵送します
☎長寿支援課

(☎30-9207、FAX36-6845)

城島ふるさと夢まつり

城島の酒飲み比バコーナーが初めて開催されます。

【前夜祭】 ■9月14日(土) 18時～21時30分 ■城島町民の森 ■内容大獅子目覚めの儀など

【本祭】 ■9月15日(日) 9時～19時 ■城島町民の森 ■内容大獅子&仮装パレード、アオみこしリレーなど

☎城島まつり実行委員会事務局

(城島総合支所産業振興課内、☎62-2115、FAX62-3732)



広告

自営業やフリーで働く方、
そのご家族の皆様へ

国民年金基金は掛金の全額が
社会保険料控除の対象になり、
所得税や住民税が
軽減されます!



掛金は全額社会保険料控除、所得税や住民税が軽減され
将来のためだけでなく、今のメリットも最大限に利用できるので、
自営業・フリーランスで働く方にオススメです。

まずはHPをチェック



全国国民年金基金 福岡支部 0120-65-4192 福岡市博多区博多駅前1丁目1-1博多新三井ビル11階
受付時間/月曜日～金曜日(祝日除く)9:00～17:00

*国民年金基金は、20歳以上60歳未満の自営業者やフリーランスなど国民年金の第1号被保険者および60歳以上65歳未満の方や海外に居住されている方で、国民年金に任意加入されている方が加入できる公的な個人年金です。

市役所の郵便番号(☎830・8520)は、市役所専用です。郵便番号を記入すれば、住所を書く必要はありません。

催し

救急医療啓発イベント

■9月9日(月)13時30分～15時 ■ゆめタウン久留米 ■内容AEDの使い方、医師の健康相談、看護学生の血圧測定 ■料金無料 ■申し込み不要
☎総務医薬課 (☎30・9724、FAX 30・9833)

からくり儀右衛門大賞作品展

■9月12日(木)から16日(祝)までの10時～18時。16日は15時まで ■くるめりあ六ツ門 ■内容小・中学生対象の「理科作品展」創作部門で受賞した作品10点を展示 ■料金無料
【からくり人形実演会】■9月16日(祝)11時30分、13時30分 ■みんくる ■内容からくり儀右衛門・田中久重作のからくり人形などの実演 ■料金無料 ■定員各70人・当日先着順
☎文化財保護課 (☎30・9323、FAX 30・9714)

バス・鉄道フェスタ

■9月14日(土)11時～17時 ■シティプラザ 六角堂広場、展示室、会議室 ■内容高速バスの展示、ミニ新幹線の乗車体験、制服を着て記念撮影など。バス・鉄道グッズの販売あり
☎交通政策課 (☎30・9328、FAX 30・9714)

坂本繁二郎生家お月見ナイト

■9月14日(土)19時～21時 ■内容庭園を紙や竹の灯籠でライトアップ。19時30分から久留米落語長屋の寄席 ■料金無料 ■定員30人・

当日先着順
☎文化財保護課 (☎30・9323、FAX 30・9714)

家族介護教室

■9月18日(水)10時～12時 ■コスモすまいる北野 ■対象認知症の家族を介護している人など ■内容基礎知識、家族としての関わり方など ■料金無料 ■定員15人・先着順 ■申込期間9月8日(日)10時～14日(土)
☎市介護福祉サービス事業者協議会 (☎35・1525、FAX 46・5841)

60歳以上の仕事説明会

【市シルバー人材センター就労希望者説明会】■9月①18日(水)・同センター東部出張所、②25日(水)・三瀬生涯学習センター、③26日(木)シルバー人材センター。各10時～12時 ■対象60歳以上で、退職予定の人など ■内容同センターでの働き方などの説明。希望者は当日入会手続き可 ■料金無料 ■申込締切9月①17日(火)、②24日(火)、③25日(水)
☎同センター (☎35・5229、FAX 35・5974)

【仕事・ボランティア合同説明会】■9月19日(木)13時～15時30分 ■久留米商工会館 ■対象60歳以上 ■内容企業・ボランティア団体などの説明・相談会 ■料金無料 ■申し込み不要
☎県70歳現役応援センター久留米オフィス (☎36・8355、FAX 36・8356)

子育て応援セミナー

■9月28日(土)10時～11時30分 ■南部保健センター ■対象未就学児

と保護者 ■内容講演「子どもとメディアの関わり」(講師=NPO法人子どもとメディア事務局長・黒田可奈子氏) ■料金無料 ■定員25組・先着順 ■申込開始9月9日(月)9時
☎善導寺子育て支援センター (☎FAX 47・2021)

ブリヂストン生き物探検

■9月29日(日)9時30分～14時30分 ■一ノ瀬親水公園集合 ■対象小学4年生～6年生。保護者同伴のこと ■内容エコピアの森で生き物観察、間伐体験。パーベキュー ■料金無料。バス代は主催者が負担 ■定員40人・抽選 ■申込締切9月18日(水)
☎環境保全課 (☎30・9043、FAX 30・9715、☎kanhozen@city.kurume.fukuoka.jp)

初心者向け大人の運動教室

■10月2日から12月4日までの水曜13時30分～15時30分 ■新宝満川テニスコート・クラブハウス ■内容ミニテニス、ストレッチ、軽運動など ■料金8,000円 ■定員20人・先着順 ■申込期間9月8日(日)9時～30日(月)
☎新宝満川公園管理事務所 (☎38・5371、FAX 39・1122)

親活

結婚応援セミナー & 交流会

■10月6日(日)13時～16時30分 ■シティプラザ 会議室 ■対象20歳～49歳の独身の子を持つ親 ■内容講話「素敵な結婚に導く家庭内コミュニケーション術」、交流会 ■料金無料 ■定員20組・抽選 ■申込締切9月

【申込締切】9月20日(金) (必着)
【申込方法】答え、住所、氏名、年齢、電話番号、紙面への要望や意見をはがき、電子メールで連絡。複数の応募は不可。なお、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます
☎広報戦略課 (☎830・8520 住所記入不要、☎kouhou@city.kurume.fukuoka.jp)

正解者の中から抽選で5人に図書カードを差し上げます。

〇〇〇駅

来年予定している開発許可制度の見直しの対象駅は、JRの荒木・御井・善導寺・筑後草野駅、西鉄の宮の陣・津福・安武・五郎丸・学校前・古賀茶屋駅とどこでしょう。〇に漢字を入れてください。

前回の答え → 内視

広報クイズ



2～5ページに関連の記事があります

「広報くるめ」は古紙を配合した再生紙を使用しています

26日(休)。申込書は申込先、本庁舎1階行政資料コーナー、各総合支所地域振興課、各市民センターに準備
☎久留米広域市町村圏事務組合 (☎46・5510、FAX 46・5567、☎kjimkyok@kouiki.kurume.fukuoka.jp)

花と緑の名所巡り

■10月8日(火)9時30分～16時 ■本庁舎北側駐車場集合 ■対象市内に住んでいるか通勤している人 ■内容コスモスをテーマに緑化施設や花壇などを見学。ミニ寄せ植え体験あり ■料金材料代1,000円。バス代は主催者が負担 ■定員35人・抽選 ■申込締切9月20日(金) (必着) ■申込方法はがき、ファクスに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて連絡
☎都市公園管理センター (☎830・0027 長門石1の15の15、☎34・1664、FAX 34・1719)

荒木浄水場見学会

■10月11日(金)10時～12時 ■荒木浄水場 ■内容浄水場・水質センター見学、利き水体験など ■料金無料 ■定員50人・抽選 ■申込締切9月27日(金) ■申込方法はがき、メール、ファクス
☎県南広域水道企業団 浄水場水質センター (☎830・0062 荒木町白口55、☎27・1563、FAX 27・1795、☎suishitsu@sfwater.or.jp)

甲種防火管理者新規講習

■10月10日(木)9時～16時10分、11日(金)9時～15時50分 ■久留米広域消防本部 ■料金4,500円 ■定員100人・先着順 ■申込期間9月11日(火)8時30分～25日(水)。申込書は同本部ホームページ、各消防

署・出張所に準備
☎久留米消防署警防課 (☎38・5161、FAX 32・4591)

普通救命講習

■10月12日(土)9時30分～12時30分 ■久留米広域消防本部 ■対象中学生以上 ■内容AEDでの心肺蘇生法 ■料金無料 ■定員60人・先着順 ■申込開始9月8日(日)8時30分 ■申込方法氏名、連絡先を連絡
☎久留米消防署消防課 (☎38・5152、FAX 32・4591)

観葉植物と多肉植物の育て方

■10月19日(土)13時30分～16時 ■県緑化センター ■料金無料 ■定員25人・先着順 ■申込開始9月10日(火)8時30分
☎同センター (☎0943・72・1193、FAX 0943・72・1558)

久留米初演100周年記念演奏会 ベートーベン第九

■12月28日(土)15時～ ■シティプラザ ザ・グランドホール ■内容久留米市の歌、第九交響曲など ■料金2,500円。当日は500円増し。チケットは9月10日(火)10時からシティプラザ、石橋文化センター、木下楽器店本店、カワイ楽器久留米店で販売
☎同事務局(久留米第九を歌う会の 櫻村さん、☎090・5385・3356、FAX 48・6660)

シティプラザ

☎36・3000、FAX 36・3087
☎http://kurumecityplaza.jp/pages/ticket

久留米たまがる大道芸 サポートボランティア募集

■11月16日(土)9時～20時、17日

(日)9時～16時 ■対象高校生以上。11月4日(休)13時～14時、5日(火)18時30分～19時30分のいずれかの事前説明会に参加すること。未成年は保護者の同意が必要 ■定員30人・先着順 ■申込期間9月9日(月)10時～10月15日(火) ■申込方法住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号、メールアドレス、未成年は保護者氏名、事前説明会の希望日をファクス、メール(kcp-j@city.kurume.fukuoka.jp)で連絡

きかんしゃトーマス クリスマスコンサート

■12月15日(日)12時30分～、15時～ ■ザ・グランドホール ■料金3,050円。4枚以上購入のファミリー券は1枚2,650円。チケットは9月21日(土)10時から窓口・ホームページなどで販売

演劇 セミの空の空

■来年1月18日(土)15時30分～、19時30分～、19日(日)15時30分～ ■Cボックス ■内容劇団コトリ会議の上演 ■料金2,500円。18歳～25歳2,000円。高校生以下1,000円。九州7県以外の人700円、住所を確認できる物を持参のこと。当日券3,000円。チケットは9月14日(土)10時から窓口・ホームページなどで販売

市民温水プール

☎21・2040、FAX 21・1140
☎kurume-pool@shinko-sports.com

10月～12月開講教室

■内容水泳、ヨガ、ピラティス、太極拳、絵手紙、水彩画など
対象、料金、定員、申込方法などはホームページに掲載。

九州心塗 Kyushu Shinto 日本塗装名人社認定店
TEL. 0942-43-6660 現地調査・お見積り無料!!
※お急ぎの際は:090-8417-0762 電話受付:8:30～20:00(不定休)
久留米市山川追分1-5-16 http://www.kyushushinto.com/ 土・日曜日・祝祭日無休
塗装職人さん大募集! 詳しくはお問い合わせください!
【福岡県知事許可(般-26)第104753号】

広告内容に関する一切の責任は広告主に帰属し、市が推奨するものではありません。広告の掲載希望は、株式会社ホープ(☎092・716・1401、FAX 092・716・1467)へ

これ、**寄贈**してる!?! [9]

《荒木中学校の正門を贈った有名人は?》

れんが造りが特徴的な荒木中学校の正門は、久留米出身の有名歌手から寄贈された物です。正面左手の門柱裏のプレートに「蒲池法子」さんとの記載。「赤いスイートピー」で有名な松田聖子さんです。デビュー40周年を目前に、久留米シティプラザで凱旋コンサートをした聖子ちゃん。今も時々、門を見に来るファンもいるそうで、同校の生徒や住民の皆さんの誇りとなっています。



情報ほっとライン

このコーナーでは、市からのお知らせや、催しなどを紹介します

お知らせ

今月の納付 (9月分)

【口座振替・納付書】 ■固定資産税、都市計画税、後期高齢者医療保険料・第3期分 ■国民健康保険料、介護保険料・第4期分 ■納期限 9月30日(月)

納付には、便利で安心な口座振替を利用してください。

市営住宅などの入居者募集

■申込期間 9月9日(月)～17日(火) (消印有効)。抽選あり。申込書は申込先、本庁舎1階総合案内、各総合支所環境建設課、各市民センターに準備。電子申請可
 ◎住宅政策課 (☎30・9086、FAX 30・9743)

本庁舎全館閉館

9月15日(日)は設備保守点検のため、全館閉館します。1階自動交付機、2階くるみホール、3階会議室、20階展望ロビー、西鉄久留米駅構内

の自動交付機も利用できません。

◎財産管理課

(☎30・9059、FAX 30・9712)

相談

糖尿病無料相談

■9月8日(日)10時～12時 ■本庁舎1階ロビー ■対象市内に住んでいる人 ■内容看護師などが対応 ■申し込み不要

◎健康推進課

(☎30・9331、FAX 30・9833)

成年後見無料相談

【みんくる】 ■9月14日(日)13時～15時 ■対象高齢者、障害のある人など ■内容財産管理、生活の悩みに社会福祉士、行政書士などが対応 ■申込方法申込先に連絡

◎権利擁護支援センターふれあい会の辻さん (☎080・1766・3040、FAX 35・2744)

【久留米商工会館】 ■10月6日(日)10時～13時 ■内容成年後見制度の利用方法、遺言や相続、悪徳商法被害な

どの悩みに司法書士が対応 ■定員9組・先着順 ■申込期間 9月17日(火)10時～10月4日(金)

◎県司法書士会司法書士総合

相談センター (☎0570・783・544、FAX 092・714・4234)

外国人のための無料相談

■9月21日(日)13時～16時 ■本庁舎3階会議室 ■内容国際結婚や帰化、国籍問題などの悩みに行政書士が対応。英語、中国語、韓国語の通訳あり ■申し込み不要

◎久留米観光コンベンション

国際交流協会 (☎31・1717、FAX 31・3210)

土地家屋調査士による境界問題無料相談

■9月25日(火)、10月23日(火)。各13時～16時 ■篠山コミュニティセンター ■内容境界問題、土地の分筆などの悩みに対応 ■定員各6組・先着順 ■申込開始 9月12日(木)10時

◎県土地家屋調査士会

(☎092・741・5780、FAX 092・731・5202)